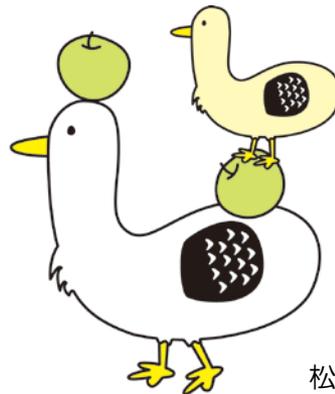


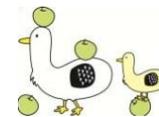
松戸市次世代育成行動計画の 推進と評価について

平成25年11月18日



松戸市子育て応援マスコット「まつドリ」

～計画の基本目標ごとの推進事業～



I 子どもにとって安らげる家庭・家族であること

- 子育てホームページ事業（まつど子育て応援サイト「まつどあ」運営）
- 父親のための情報提供事業（パパ手帳の配布・市内子育て支援施設、伊勢丹、県立向陽高校など）
- 親力支援向上セミナー（乳幼児の親への子育て方講座、パパを楽しもう講座）
- 中高生と赤ちゃんのふれあい体験事業（高校3校、中学1校、おやこで広場との連携）
- 保育事業の充実（延長保育実施の拡大、新設保育所整備等）

II 子どもから広がる地域づくり

- 地域放課後児童支援事業（放課後KIDSルーム、放課後の学習・遊びの場事業、7小学校）
- まつドリーム事業（子育てみらいカード事業、商業施設等での割引等）
- 子育てコーディネーター事業（おやこDE広場、子育て支援センターに配置し、総合的な相談支援）
- 子育てスタッフ養成講座と子育て人材バンク制度（子育て支援施設等、ファミリーサポートで従事したい人を養成）

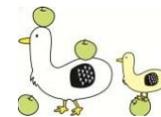
III 全ての子どもが自分らしい夢を持てるようになる

- 子どもフォーラム事業（松戸の政策について市長に意見発表）
- 若者塾の実施（ゲットユアドリーム）事業（社会で活躍する様々な大人に触れ合い生き方を聞く）

IV 全ての子どもが健やかに成長する

- 子ども発達センターの地域支援体制の充実（障害児相談支援事業所の指定）

～魅力ある子育てタウン創造に向けた提言と推進事業～



平成24年5月30日 次世代育成支援行動計画推進委員会
として市長に提言書を提出

【目指すまち】

- 1 子どもと保護者が気軽に訪れて楽しめる魅力のある場所がある。
- 2 子どもたちが近所の人たちと交流し地域のつながりを感じることができる。
- 3 近所の人たちが子どもの安全を見守っている。
- 4 自然・歴史・文化を大切に、それらを生かした活動ができる。
- 5 魅力ある教育環境が整備されている。
- 6 子どもたちや子育て世代の意見が尊重され、反映される。

【提言1 子どもたちと地域のつながり】

子どもたちが大人とのつながりを感じながら成長できる地域をつくるため、コミュニティづくりを一層強化する必要があります。あわせて市内の大学(聖徳大学、流通経済大学、日本大学、千葉大学)を活用した子どもや子育て中の家庭と大学生との積極的な交流が必要です。

【提言2 子どもと子育て世代の魅力づくり】

松戸市で育った子どもたちが松戸市に誇りを持ち自分の可能性を信じて成長することができるように、子どもや子育て中の市民にとって新たな魅力を持つ松戸市のシンボルづくりや健やかな子育てシステムの強化が必要です。

【提言3 子どもを中心とした市の組織改革】

子どもたちの意見を市政に反映するために、子ども・子育てを中心とした横断的な取り組みを実行できる行政組織への変革が必要です。

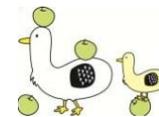
《25年度中に推進した事業》

- 聖徳大学、伊勢丹松戸店の共催による「まつどおしごとデパート」の開催
- 松戸駅に総合子育て支援施設整備
(文化ホールに「ほっとるーむ松戸」を開設)
- 聖徳大学との事業連携の検討

- 21世紀の森と広場の活用
 - ・子どもフォーラム事業で「子どもが主役の公園をつくろう！」ワークショップを開催し市長に発表。
 - ・公園担当部署との連携による「森のこども館」の実施

- こども部の設置
 - ・子ども家庭相談課の新設による家庭児童相談と虐待予防の強化
 - ・妊娠から18歳までの子どもを連携して政策形成と支援者の連携による切れ目のない支援

子育て支援が盛んな自治体として評価



「にっぽん子育て応援団」による調査で、松戸市は2年連続(平成22・23年度)で子育て支援が盛んな自治体の全国2位に入りました

● 過去2回の調査で評価されたポイント

－ **子育て関係団体の協力・連携関係**

松戸市では、多くの事業を民間団体に委託しており、またそれらの事業を行う関係団体が一堂に集まる機会を複数つくり、支援しています。

－ **一時預かり施設の充実**

松戸市では、保育所での一時預かりに加え、子育て支援拠点である「E-こどもの森ほっとる一む」2ヶ所において理由を問わない一時預かりを実施しています。

－ **子育てに関する情報提供の充実**

市のホームページ、広報紙のほかに、公式の子育てガイドブックや子育て情報サイト「まつどあ」を一般市民や団体の力を借りて作成し、子育て中の市民の目線に立って提供しています。

－ **計画策定に、市民の意見を積極的に取り入れる**

松戸市次世代育成支援行動計画の作成にあたり、市民会議の委員に公募市民や市内の子育て支援団体メンバーを加えたほか、小中学生の意見を募る「こどもフォーラム」を開催しました。

－ **「子ども・子育て新制度」への積極的な取り組み**

政府がすすめている「子ども・子育て新制度」への対応として、特命担当及び部署間を横断する専門プロジェクト会議を設置し、情報収集や関係機関との協議・準備を進めています。